



成田中だより

令和5年7月14日
成田市立成田中学校
TEL 0476-22-0304
生徒数 503名
文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

部活動の地域移行に向けて ～成田市モデル事業は「柔道」です！～



◎今年も夏の総体が始まりました！部活動の地域移行と共に、総体の在り方も今後少しずつ変わっていきます。

国が打ち出している「部活動の地域移行」に向けて、先日マチコミで周知したとおり、いよいよ成田市でも移行に向けた取り組みが9月から始まります。

国が令和7年度に「部活動の完全地域移行」を目指す過程の中で、今年度から、全国中学校総合体育大会への地域クラブチームの参加が認められるようになりました。そのことにより、その予選となる千葉県総合体育大会へは、一人1競技（1種目）、1団体からの出場に限られることとなりました。そして、千葉県総合体育大会での重複登録のトラブルを避けるため、5月中に、学校部活動を含めたどの団体への所属で千葉県総合体育大会に出場するのかという誓約書を出していただきました。本校の運動部で活動している生徒の中には、地域のクラブチームにも所属しているという生徒がいますので、どちらの所属で千葉県総合体育大会を目指すのか



ということを決めていただいた次第です。対象となる生徒の各家庭ではよく話し合われたことと思います。難しい判断になったご家庭もあったことと思いますが、ご協力ありがとうございました。

そして、いよいよ成田市でも「部活動地域移行」に向けて、2学期からモデル事業の取り組みが始まります。種目は『柔道』に決まり、地域クラブとして発足します。1・2年生を対象にした活動となります。西中学校を会場に練習が行われ、もちろん、地域クラブとして大会にも参加していくこととなります。小学校時代に柔道をやっていた人や柔道に挑戦してみたいという人は、ぜひ保護者とよく相談してみてください。

なお、令和6年9月からは、モデル事業として**10団体（種目）**で活動を行う予定となっています。そして、令和7年度の2学期から、すなわち、今の小学校6年生が中心となる新チームから、全ての部活動の休日活動を地域クラブに移行することを目標に準備が進められているところです。よって、今年の1年生の皆さんは、3年生の夏の大会までは本校の部活動の所属で休日も含めやり切ることができます。

成田市教育委員会より ～部活動の地域移行についてのお知らせ～

成田市教育委員会では、部活動の地域移行についてのお知らせを市のホームページに掲載いたしました。今後の動向等、詳細については市のホームページ「学校部活動から地域クラブ活動へ」をご覧ください。

成田市HP(部活動の地域移行)

https://www.city.narita.chiba.jp/kosodate/page0150_00036.html



薬物乱用防止教室 少年問題アナリストの上條先生をお招きしました！ ～上條先生より「悪いことを止めてくれるのが、本当の友人！」～

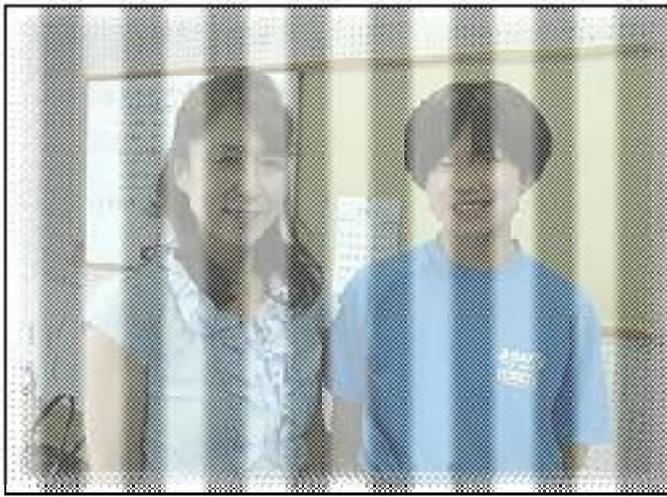


◎リモートによる講義をしっかりと聴く成中生！ ◎薬物の恐ろしさや友人関係の大切さ訴える上條先生

7月3日（月）、東京経営短期大学特任准教授で少年問題アナリストの上條理恵先生を講師としてお招きし、『薬物乱用防止教室』を開催しました。上條先生の講演を、私も以前聴かせていただいたことがあり感銘を受けたことを覚えています。また、新聞のコラムを読ませていただいたこともあったので、今回本校へ来ていただけたことが決まってからは、上條先生の講義をとっても楽しみにしていました。本校のスクールカウンセラーの浅見先生の尽力で、今回の上條先生による『薬物乱用防止教室』が実現しました。

上條先生は、保健体育の教師を経て千葉県警察で25年にわたり非行に走ってしまった500人以上の少年や少女と対峙し指導してきた一方で、被虐待児の保護や児童生徒に関する面接や相談受理を実施してきました。そして、現在も多岐にわたり子ども達に関わっています。「金持ちより人持ち」をモットーに、子どもを取り巻く関係機関の連携をテーマとして活動を続けています。学校や保護者などに対する少年の非行防止講演回数は、何と1500回を超えとのこと。現在は、大学で教鞭を執りながら少年問題アナリストとしても、テレビのコメンテーターや新聞やネットに記事を掲載するなど活躍中です。

当日は、熱中症対策のため放送室からリモートで講義をしていただき、各教室から画面を通してたくさんの貴重なお話をうかがいました。私は、廊下を歩きながら各教室の様子を見ていましたが、上條先生の経験も踏



また熱心なお話しを集中して聴く皆さんの様子が伝わってきました。有意義な時間となったと思います。

薬物の恐ろしさについては、2・3年生は、「保健」の授業の中でも学んできたと思いますが、映像や数々の事例を通して解説していただくと、改めて、その怖さが伝わってきます。何よりも、上條先生の経験談も交えた話だっただけに現実味があり大変重く感じました。色々な違法薬物とその特徴も教えていただきましたが、今、中学生にとって最も身近にあるのが「大麻」だとのことでした。実際に手を出してしまっている中学生が急増しているとのこと。「大麻はたばこより害が少ない」等の間違った情報も流れ、

◎お礼の言葉と今後の決意を語ったKさんと 中学生でも買えるぐらいの値段なので本当に注意しなければならないと強く訴えていたのが印象的でした。

ほとんどの人が誘われたときに断ることができず、**その場しのぎで「1回だけなら」、あるいは「興味本位で」**と思って手を出したのがきっかけでやめられなくなってしまったとのこと。また、**薬物だということが分からずに手を出してしまうケース**も少なくないようです。本当に気を付けなければなりません。そして、その**依存性（やめられなくなってしまふこと）の強さや幻覚・妄想・人格障害に陥り他人に危害を加える怖さ**があるのが薬物だということが、上條先生の話から伝わってきたのではないのでしょうか。我々が考えている以上なのだと思います。また、薬物は所持しただけでも犯罪になります。さらには、使用するたびに脳が萎縮して一生後遺症に苦しむこととなります。薬物をやめた後も、幻覚などのフラッシュバックに苦しんでいる人達がたくさんいるのです。皆さんが、これからの人生を大切にしていくためにも、決して手を出してはならない物だということが分かったと思います。

そして、元教師だった上條先生は、「**悪いことを止めてくれるのが本当の友人！悪いことを誘ってくるのは決して友人ではない！**」と強く訴えていたのが印象的でした。正しい知識を持って、どのような状況の中でも、薬物には絶対手を出さないという強い気持ちを持ち続けていきましょう。

☆ 日本語指導員の紹介 ☆ T.G. 先生

～中国からの2人の転入生に、日本語を指導します！～



6月から、中国からの2人の転入生が成田中学校の1年生の仲間に加わりました。C.K.さんと C.K.さんの姉妹です。2人は日本が初めてなので、日本語指導員として、T.G.先生が着任しました。

T先生からは、「はじめまして！T.G.です。中国から来たC.K.さんとC.K.さんの2人の日本語の支援をさせていただきます。宜しくお願いたします。」とのコメントをいただきました。

週1日の勤務ですが早速熱心に、温かく指導に当たってくださっています。中国からの新しい2人の仲間も、きっと日本語を覚えてくれると思います。T先生、どうぞ、宜しくお願いします。

吹奏楽部が「おとぎの森」で、千葉県コンクール金賞を粗う！ ～大栄公民館に、メルヘンの世界が広がる～



7月8日（土）、吹奏楽部の皆さんが、千葉県中学校吹奏楽コンクール参加のための録音収録を、大栄公民館のステージで行いました。演奏者の人数制限がない部門にエントリーしている本校は、新型コロナウイルス感染防止対策のため録音審査による出場となります。そのための録音収録を、音源提出直前のこの日に実施したのです。演奏曲は『おとぎの森』という曲で勝負しました。メルヘンの世界が広がる魅力溢れる曲でした。最初のファンファーレがとても素敵で思わず『おとぎの森』に惹き込まれていってしまう気がしました。三部構成からなり、聴かせどころ満載の曲でした。そして、どのパートにも見せ場があり、演奏者全員が主役になっているように感じました。演奏後、保護者の皆様の心温まる拍手に包まれながら、達成感に満ち溢れた吹奏楽部の皆さんの表情が最高でしたね。

大栄公民館という成田市内でも有数の立派なステージで渾身の演奏ができたことは、吹奏楽部の皆さんにとって最高の思い出となったことと思います。そして、この演奏が実質、吹奏楽部の千葉県中学校吹奏楽コンクールでのステージとなりました。限られた時間の中で、よくぞ、この難しい曲に挑戦してきました。そして、この日は、顧問のU先生の指揮のもと、これまでの練習の成果を出し切ることができたのが何よりでした。この立派な会場に保護者の皆様を招待し演奏ができたことも、きっと忘れられない素敵な思い出となることでしょう。審査が行われるのは8月8日（火）となりますが、昨年度の「金賞理事長賞」という素晴らしい賞に続く快挙となるか・・・成田中吹奏楽部の吉報を待ちましょう。

なお、吹奏楽部の皆さんは、今3年体育の「ダンス」（男女共修）の授業で取り組んでいる『ジャンボリー・ミッキー』（ダンスステップ・バージョン）の音源の収録をしてくれるとのこと。早速、今週から『ジャンボリー・ミッキー』の演奏の練習に入っていますね。完成が楽しみです。2学期は、3年生の皆さんが、吹奏楽部が演奏する『ジャンボリー・ミッキー』の曲に乗ってノリノリで踊ることになるでしょう。楽しみです。吹奏楽部の暑い夏は、まだまだ続きます。



◎素晴らしい演奏が、ホール一杯に響き渡りました！